

第48回 近畿川崎病研究会

日時：2024年3月2日（土） 13：30～18：50

会場：グランフロント大阪・カンファレンスルーム B05～07 タワー B
(ハイブリッド開催 会員限定かつ人数限定で現地参加可能)

会長：藤田 秀樹 (加古川中央市民病院 小児循環器内科)



共催

近畿川崎病研究会

帝人ファーマ株式会社・帝人ヘルスケア株式会社

お知らせとお願い

1. ご参加の方へ

- (1) 本研究会の HP (www.kinki-kawasaki.jp/) より参加登録をお願いします。参加費は 3,000 円です。
ご登録後、事務局より参加費払込票をお送りしますので、参加費のお振込をお願いします。参加費の振込が確認できた時点で登録完了です。
会員で、かつ 2023 年度の年会費を納めている方は、参加費無料です。
- (2) 登録完了の方に、研究会開催前までに「当日の接続 URL」をメールでお送りします。
- (3) 本会は、日本小児循環器学会 専門医研修集会 8 単位となっています。

2. ご講演の方へ

- (1) ご講演いただく場合は、ご自身の PC でも会場に設置の PC でもいずれでもご講演いただけます。
リモートでご講演いただく場合は、ZOOM アプリをインストールした PC をご用意ください。また有線 LAN 回線を経由した接続を推奨いたします。
- (2) 一般演題 9 分／発表 (質疑応答込み)
シンポジウム 6 分／発表+ディスカッション 24 分
- (3) ご発表データは、Windows、Macintosh ともに PowerPoint で作成されたものをご用意ください。
- (4) フォントは標準搭載されているものをご使用ください。

【開会の挨拶】 13:30 ~ 13:35

第48回会長 藤田 秀樹 (加古川中央市民病院 小児循環器内科)

【一般演題Ⅰ】 13:35 ~ 14:20

座長 城戸 佐知子 (兵庫県立こども病院 循環器内科)

1. 経過中に高度の血小板数の低下を伴い出血傾向を示した川崎病の一例
京都府立医科大学 小児科
池田和幸、西本草太、岡本亜希子、大曾根真也、今村俊彦、
秋岡親司、家原知子
2. 重症僧帽弁閉鎖不全で急性心不全を発症した不全型川崎病の一例
大阪母子医療センター 小児循環器科
長野広樹、石井陽一郎、林田由伽、藤崎拓也、森 雅啓、
松尾久実代、浅田 大、青木寿明
3. 当院で経験した重症川崎病の2症例
市立豊中病院 小児科
大田雅貴、高橋邦彦、加藤あゆ香、西垣皓司、上園深希、
西本静香、川西邦洋、安田紀恵、吉川真紀子、徳永康行、
茶山公祐
4. 遠隔期においても拡大を続ける超巨大冠動脈瘤
広島市民病院 循環器小児科
岡本健吾、中川直美、重光祐輔、岸本禎広、片岡功一、
鎌田政博
5. 遠隔期に左室内血栓が出現した川崎病冠動脈障害による
前壁中隔心筋梗塞既往の2例
国立循環器病研究センター 小児循環器内科¹⁾
国立循環器病研究センター 心臓血管内科²⁾
国立循環器病研究センター 放射線診療部³⁾
津田悦子¹⁾、遠藤寛之²⁾、小徳暁生³⁾、森田佳明³⁾、岩朝 徹¹⁾、
黒寄健一¹⁾

【一般演題Ⅱ】 14:20 ~ 15:15

座長 美馬 隆宏 (大津赤十字病院 小児科)

1. サルモネラ腸炎を契機に発症した不全型川崎病の1例
加古川中央市民病院 小児科¹⁾
加古川中央市民病院 小児循環器内科²⁾
森絵里香¹⁾、松本和徳¹⁾、沖田 空¹⁾、西山敦史¹⁾、森沢 猛¹⁾、
近藤亜耶²⁾、上村和也²⁾、藤田秀樹²⁾
2. 経時的にサイトカインプロファイル解析を行った MIS-C の1例
滋賀医科大学 小児科学講座
井口貴文、星野真介、中川亮佑、高島光平、藤田聖実、
古川央樹

3. 当院で川崎病と MIS-C の診断で悩んだ 4 症例の検討

～川崎病と MIS-C は区別できるのか？～

愛媛県立中央病院 臨床研修センター¹⁾

愛媛県立中央病院 小児科²⁾

谷口慎平¹⁾、森谷友造²⁾、青井秀人²⁾、友松佐和²⁾、杉 海秀²⁾、
河邊美香²⁾、永井功造²⁾、中野直子²⁾、山本英一²⁾

4. 川崎病に対して免疫抑制剤を使用した 9 例の検討

兵庫県立尼崎総合医療センター 小児科

上田華奈子、高原賢守

5. 川崎病の冠動脈病変の発症予測における血清総ビリルビン値の役割

箕面市立病院 小児科

山本威久、東 純史、平野恭悠、木島衣理、榊原杏美、
長谷川泰浩、下辻常介

6. 川崎病大流行（1979～1986）とコロナ後の世界：過去からの警鐘

福岡徳洲会病院 小児科・新生児科¹⁾

福岡大学 小児科²⁾

東京大学生産技術研究センター³⁾

核融合科学研究所⁴⁾

長尾吉郎¹⁾、大久保裕恵¹⁾、西村良美¹⁾、平田雅昭¹⁾、山根一郎¹⁾、遠藤 久¹⁾、
畠山邦也¹⁾、山口拓洋²⁾、占部千由³⁾、中村浩章⁴⁾、羽田野直道³⁾

トピックス報告 15：20 ～ 15：25

座長 津田 悦子（国立循環器病研究センター 小児循環器内科）

「川崎病急性期の大量免疫グロブリン治療におけるアスピリン併用を
再検討する」

神戸市立医療センター中央市民病院 小児科¹⁾、大阪大学医学部 小児科²⁾、
京都第二赤十字病院 小児科³⁾、滋賀医科大学 小児科⁴⁾、
国立循環器病研究センター 小児循環器内科⁵⁾

宮越千智¹⁾、林 賢^{1,2)}、小林奈歩³⁾、星野真介⁴⁾、山川 勝¹⁾、津田悦子⁵⁾

事務局報告 15：30 ～ 15：40

運営委員長 津田 悦子（国立循環器病研究センター 小児循環器内科）

— 休 憩（15：40～15：50） —

【特別講演 1】 15：50 ～ 16：45

座長 津田 悦子（国立循環器病研究センター 小児循環器内科）

「川崎病血管炎における血管微小粒子の役割」

富山大学医学部 小児科学教室

廣野 恵一 先生

【シンポジウム／ディスカッション：】 16：50 ～ 17：50

座長 藤田 秀樹（加古川中央市民病院 小児循環器内科）
三谷 義英（三重大学 周産母子センター）

「免疫グロブリン製剤の供給不足に直面した時の対応とそれをふまえた治療戦略の再考」

- ・シクロスポリン初期併用療法の現状と課題
和歌山県立医科大学 小児科学教室 末永 智浩
- ・治療抵抗例でのシクロスポリン療法の実際と課題
京都府立医科大学 小児科学教室 池田 和幸
- ・当院での川崎病に対するインフリキシマブ治療の実際
兵庫県立こども病院 リウマチ科 水田 麻雄
- ・保険適応となったステロイドパルス ～ IVMP 初期併用療法の実際と注意点
堺市総合医療センター 小児科 川上 展弘
- ・保険適応に加わったステロイドパルス、追加治療としての現状と課題
北野病院 小児科 吉岡 孝和
- ・血漿交換の位置づけは変わるのか
尼崎総合医療センター 小児科／小児アレルギー科／新生児内科 高原 賢守

総合討論

【特別講演 2】 17：55 ～ 18：50

座長 小垣 滋豊（大阪急性期・総合医療センター 小児科・新生児科）

「免疫グロブリン製剤の供給不足に対する川崎病の急性期治療」

東京都立小児総合医療センター 循環器科 三浦 大 先生

【閉会の挨拶】 18：50 ～

第 48 回会長 藤田 秀樹（加古川中央市民病院 小児循環器内科）

第 49 回会長 山本 英一（愛媛県立中央病院 小児医療センター）

近畿川崎病研究会

運営委員長 津田 悦子

運営委員 池田 和幸 石井陽一郎 泉井 雅史 内山 敬達 江原 英治 尾崎 智康
小澤誠一郎 加藤 正吾 河津由紀子 城戸佐知子 小垣 滋豊 小林 奈歩
坂崎 尚徳 阪田 美穂 白石 淳 末永 智浩 辻井 信之 土井 拓
中川 直美 成田 淳 馬場 志郎 藤田 秀樹 星野 真介 丸谷 怜
三谷 義英 美馬 隆宏 宮越 千智 山本 英一 吉田さやか 吉村 健

顧問 尾内善四郎 北村惣一郎

名誉会員 上村 茂 川島 康生 清澤 伸幸 篠原 徹
鈴木 淳子 鈴木 啓之 濱岡 建城

事務局 国立循環器病研究センター 小児循環器内科
〒 564-8565 大阪府吹田市岸部新町 6 番 1 号 TEL 06-6170-1070
E-mail: kkjim1981@kinki-kawasaki.jp ホームページ <http://www.kinki-kawasaki.jp/>